



ゆーあい通信 R6 / 6 月号

梅雨の季節となりました。夏のように気温の上がる日と肌寒く感じる日もあり、気温の変化に身体が慣れない日々が続くかもしれませんが、衣類を調整して、風邪など引かないよう手洗いをしっかり行い、6月も元気に過ごしましょう！

～6月の予定～

- 3日(月) 利用者自治会
- 13日(木) クラブ活動
- 15日(土) 通常営業日
- 19日(水) 体重測定
- 29日(土) 余暇活動(ボウリング)



お誕生日おめでとう！！

- 4日 小川由里子さん
- 6日 青木 博美さん
- 6日 持木 孝雄さん



～お知らせ～

- ・なごみの家世話人の田口貴江さんが退職され、新しく6月から落合秀子さんが採用されました。
- ・支援員の磯部みよ子さんの産休に伴い、6月より臨時職員として、熊倉美子さんが採用されました。

～イベント販売報告～

- 5月5日(日) とちぎ人形まつり 大浦さん親子、佐野さん
- 5月6日(月) とちぎ人形まつり 中村さん親子 協力ありがとうございました！

～5月の活動報告～

- 5月10日(金) 5月生まれの方をお祝いしました。おめでとうございます！
- 新自治会役員が決まりました。
- 自治会長： 鈴木真弓さん
- 副会長： 高瀬智恵子さん、前田耕佑さん
- 書記： 臼井史彦さん、長麻里絵さん



遠藤満広さん



高瀬智恵子さん



ゆーあい工房まつり2024開催！！

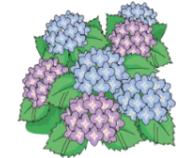
5月19日(日)、「ゆーあい工房まつり2024」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、実に5年ぶりに地域の方も参加していただけるおまつりを開催することができました。今年もまた、「まつりの日は雨が降らない」を継続することができ、良い気候のもと開催できたと思います。

まつりにご協力いただいた、北武井お囃子保存会の皆様、ピアノ演奏の佐々木金蔵様、バンド演奏の唐沢バンドの皆様はじめ、ボランティアの皆さんに感謝申し上げます。

来年のゆーあい工房まつりも盛大に開催できるよう、みなさんご協力よろしくお願い致します。



～保護者会コーナー～



【ゆーあい工房まつり】

工房まつりの前日は真夏のような暑さで、準備しながら「明日もこんなだったらどうしよう」という声が聞こえてきました。明けてみれば当日は曇りがちな晴れ。全員5つ歳を重ねての工房まつりです。さあ、ガーデンレストラン開店。保護者会はカレー・焼きそば・ジュースを販売しましたが、5年のブランクなんか微塵も感じさせない余裕と笑顔に「ゆーあい工房の保護者は子どもたちの笑顔のためならどんな状態でも頑張れるんだ」と実感。次の日に寝込まなかったか心配はしています。先生からも「保護者の方たちの頑張る姿に元気をもらいました」と言っていました。今回容器類はほとんど廃棄し新規に購入したにもかかわらず、お陰さまで目標の2倍近い収益を上げることができました。そして何より、「久しぶりにお話できて楽しかった」とお母さん方が言ってくださったのが嬉しかったです。これで助走はOK。来年の「ゆーあい工房まつり」は大きくジャンプしまーす！！

【スペシャルニーズ歯科ってご存じですか？】

自治医大で紹介された、さくら市の「スペシャルニーズセンター」にさっそく診察に行きました。治療は全身麻酔で行われ、日帰りでも最速1か月から2か月後に予約ができるとのことでした。そこまではやっと治療してもらえることに安堵したのですが、「絶対守ってもらわなければならない」と院長が言い始めた内容に、主人も私も声を揃えて「それは無理です」と言いました。全身麻酔なので治療の前夜9時～当日12時まで飲食は一切禁止だということです。食べる方は我慢できると思うのですが、15時間水分を取れないというのは、息子の日常を考えるとどう考えても無理だと思ったからです。「全身麻酔なので、もし水分を取って治療中に吐き気が起こり、それを吐き出してくれればいいのですが、もし肺に入ってしまうと呼吸ができなくなり、最悪亡くなることも考えられます」と説明を受け、その内容には理解し納得もしたものの、15時間水分を摂取しないでは到底思えないのでした。

補助金等を市や県・国からも受けていないため、センターの経営は院長自ら他歯科医院への非常勤勤務でカバーしてやっとなという状況なのだと話してくださいました。「どうして？」という問いに「障がい者の治療は手がかかるリスクも高いのですが、診療費は通常の診療費と同じなのです」とのことでした。そしてそのギリギリの経営の中で運営されているというのが、重度の障がい者歯科医院であるわけですね。そういう社会的な問題点とは別に、我が息子の現実的な治療は、その全身麻酔を前後3回必要だということです。ということは、なんと15時間絶食・絶水を3回するわけです。2か月たった今でも恥ずかしながら、どんなに考えても決心できないでいます。



【お知らせ】

関口祐子さんのお母様が入院されましたので、保護者会からお見舞いを差し上げました。一日でも早いご回復をお祈りしています。

